

授業概要

基礎演習Ⅰは原則として隔週で開講され、春期8回、秋期に7回行う。一人ひとりの自主性が尊重される大学では、自ら学習し、スキルアップを実現する態度を身につける必要がある。基礎演習の目標は、高校までとは異なる学び方、知識の集め方・使い方を習得することである。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることを狙いとする。大学の学びを充実させ、将来のキャリア形成のための基礎的能力を養うための指導を行う。

授業計画

到達目標

- 仲間との関わりを通して、深い自己理解・他者理解をすることができる。
  - 大学の心理学教育において必要な学習を自ら行うことができる。
  - 自分の将来に关心を持ち、社会に目を向け、キャリア意識を持つことができる。

## 履修上の注意

- 基礎演習Ⅰは学生主体で行われるものなので、無断欠席は認められない。
  - 全員履修科目であるため、皆勤を目指すつもりで参加すること。
  - ゼミ単位でのグループワークを多く行うため、積極的に他の学生と関わりあうこと。
  - 学外での体験授業を行う場合がある。
  - 原則、全ての回への出席が求められる。

予習・復習

- 毎回の授業の振り返りをすること。
  - 予習についてはゼミ担当の教員が指示をする。

## 評価方法

授業内課題 30%、受講態度 70%

- 課題への取り組み、課題提出状況などを総合的に評価する。

テキスト